

「新聞版ハッカソン」でチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)



高校生新聞づくり始動

「ハッカソン」30人取材基本学ぶ

若者 2.0

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

若者 2.0

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

県内の高校生がチームを組んで取材テーマを話し合う高校生たち＝21日、福井新聞社・プレス21(柿木孝介撮影)

「ハッカソン」30人取材基本学ぶ

各チームは今後、取材を申し込んだり、写真を撮るなど具体的な活動に入り、原稿を執筆。6月9日に新聞制作の専用端末を使って1ページの紙面をレイアウトする。

新聞版ハッカソンは、福井新聞社の創刊120周年記念として、高校生と連携して多彩な企画に挑戦する「若者2.0プロジェクト」の第2弾の取り組み。ハッカソンの第2シリーズは7～8月に開き、優秀賞は8月28日の創刊記念日の特集面で掲載する予定。

(山口晶永)

高校生新聞づくり始動

各チームは今後、取材を申し込んだり、写真を撮るなど具体的な活動に入り、原稿を執筆。6月9日に新聞制作の専用端末を使って1ページの紙面をレイアウトする。

新聞版ハッカソンは、福井新聞社の創刊120周年記念として、高校生と連携して多彩な企画に挑戦する「若者2.0プロジェクト」の第2弾の取り組み。ハッカソンの第2シリーズは7～8月に開き、優秀賞は8月28日の創刊記念日の特集面で掲載する予定。

(山口晶永)